

ショートタイムワークを導入するメリット

ショートタイムワークを導入すると、働く人はもちろん実施企業や社会にもさまざまなメリットがあります



働く人

働きがいを持ちながら「個々の事情に合った働き方」を選べる

- ・時間や場所などの仕事環境を選べる
- ・自分の経験や得意を生かして働きがいのある仕事ができる
- ・フルタイムでは働きづらい場合も”働く”を実現できる



自治体

働く機会を創出し「住み続けたい地域づくり」を実現

- ・雇用の増大
- ・多様な人が働きやすいまちづくり整備
- ・SDGsを実現し地域活性化に繋がる

ショートタイムワークを導入するメリット

ショートタイムワークを導入すると、働く人はもちろん実施企業や社会にもさまざまなメリットがあります



実施企業

人材の獲得と労働環境の整備
両方を叶えられる

短時間からの働き方を取り入れ「戦力になる人材」の獲得

- ・対象者が拡がり、フルタイムよりも高い応募率
- ・経験、スキルのある人材の獲得

働き続けたい職場づくりで「人材の流出」を防ぐ

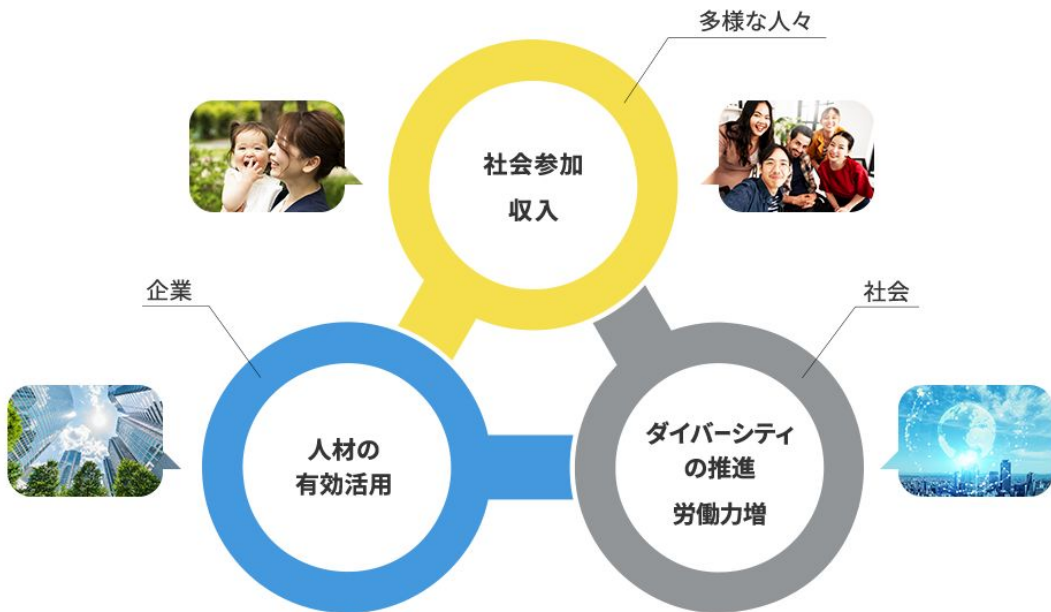
- ・多様な働き方を取り入れ、選ばれる企業づくりへ
- ・業務の属人化を防ぎ、社員の負荷分散
- ・得意、不得意を考慮した業務分担で生産性向上

人材
獲得

環境
改善

ショートタイムワークを導入するメリット

ショートタイムワークを導入すると、働く人はもちろん実施企業や社会にもさまざまなメリットがあります



短時間からの就労環境を整えることで「共に働く」を実現

それぞれの経験や得意を生かして働く
多様な方の就労機会を創出し
企業や地域の人材の有効活用

免責事項

本ページの情報・資料の掲載には注意を払っておりますが、掲載された情報の内容の正確性については一切保証しません。

また、掲載された情報・資料を利用、使用、ダウンロードするなどの行為に関連して生じたあらゆる損害などについても、理由の如何に関わらず、ソフトバンクは一切責任を負いません。

また、掲載している情報には、ソフトバンクのほか第三者が提供している情報が含まれていますが、これらは皆さまの便宜のために提供しているものであり、ソフトバンクはその内容の正確性については一切責任を負いかねますのでご了承ください。